

段級

氏名

ひ
う
白
上

曾そ

那な

支し

へ
へ
今に
今に
あ
は
る

今に

今に

乎を

た
き
上
る
乃

墨子

奈な

志し

可か

乃の

さ
く
山
み
ぬ
た
ま

△子返す

連続は
反動をつけて

遅ち

古今和歌集 四三九
小倉山 峰立ちならし 鳴く鹿の 経(こ)にけお 秋を知る人ぞなき